

しまね いま いねっと

(公財)ふるさと島根定住財団
 (しまね県民活動支援センター)
<http://www.teiju.or.jp/>

2018

2月号 Vol.118



今月の見どころ

- P1. 「地活っちゃんが行く！」
 ついつい寄りたくなる 地域密着！産直市特集
- P2. 地域づくり応援成事業報告、
 地域づくりオールスター祭告知
- P3. 助成金・イベント情報
- P4. 島根で頑張る人
 NPO 法人河南はつらつセンター
 安達 征夫さん



第19回

ついつい寄りたくなる

地域密着！産直市特集



地元の新鮮野菜や特産品が並ぶ産直市。生産者や地域の方とのコミュニケーションも、産直市ならではの楽しみですね。今回は、そんな魅力いっぱいの産直市をご紹介します！地域によって、置いてある商品もさまざま。ご近所の方はもちろん、お出かけや観光の際にも、ぜひお立ち寄りください♪

大根島産直市（松江市）

大根島（中央）と江島の2か所で開催されている産直市。ボタンの里のみつ芋や新鮮野菜、大根島産のお米やオリジナル商品の手造り味噌、大根酢漬けなど、ここでしか買えない大根島ならではの商品が並ぶ。【場所】江島：江島牡丹園向い/中央：八束学園向い【営業時間・営業日等】江島：10時～15時、火曜定休日/中央：10時～13時、日曜のみ営業【TEL】090-1011-0519（担当：柏木）

※平成27年度地域づくり応援助成金、平成28年度地域づくり情報熱人支援事業活用団体



青空市ぶなの里（飯南町）

国道54号線沿い「道の駅とんぼら」に併設している、アットホームな雰囲気の魅力の産直市。休日には県外からも客が訪れる。地元野菜や地元産品を使った加工品など種類が豊富だが、特に人気なのは野菜苗。冬期は雪で臨時休業となる場合があるので、HP等で事前の確認をお忘れなく。【住所】島根県飯石郡飯南町花栗48番地【営業時間】8時～17時【定休日】年末年始【TEL】0854-72-1530

※平成26年度地域づくり活動体験事業活用団体



小波の郷（浜田市）

ホテルの名所、金城町波佐にある国道186号線沿いの産直市。地元野菜や加工品が並ぶほか、地域自慢の漬物を楽しめる「漬物フェア」や、2千人近くの来場者で賑わう「ホテル祭り」など、様々なイベントを開催している。【住所】島根県浜田市金城町波佐イ267-10【営業時間】9時～17時【営業日】金～日（冬期1～3月は土日のみ）、祝日、毎月25日【TEL】0855-44-8470



あんき市場（隠岐の島町）

隠岐で採れた野菜や魚介類などを数多く取り扱う、人気の市場。中でも好評なのが、サザエやイカ、アラムなどの海産物だとか。港から徒歩約3分と近いため、島を訪れた際にはぜひとも立ち寄りたい。【住所】島根県隠岐郡隠岐の島町西町八尾の1-48番地11【営業時間】8時～18時【定休日】年末年始【TEL】08512-2-8633※平成27年度地域づくり応援助成金活用団体



平成29年度第2回地域づくり応援助成事業採択団体決定！

今年度2回目となる事業化支援の審査会が1月12日（金）に松江テルサで行われ、申請のあった4団体のプレゼンテーションが行われました。審査会の結果、採択されたのは、以下の3団体です。どれも素晴らしいプロジェクトですので、地域の皆さま、ぜひ応援をよろしくお願いします！（詳しくは財団HPに掲載）

団体名（所在地）	事業名	事業概要
古代出雲薬草探究会（出雲市）	未来へつなぐ『古代出雲は薬草の国』事業	出雲国風土記掲載植物に着目し、古代出雲が医薬の国であったことを知り、失われつつある薬草の知恵を日常生活に取り入れる活動をすすめる。
吉栗ドリーム（出雲市）	羊の里づくりによる交流人口の拡大事業	人口減少と高齢化が進む窪田地区において、交流人口の拡大を図り、飯の原農村公園を中心に「羊の里づくり」を進める。
離島コミュニティハウスプロジェクト（知夫村）	暮らしまるごとおすわけ「よしまんち」事業	築60年の古民家を改修して、地域と都会をつなぐ交流拠点をつくり、知夫の暮らしを体感することができる機会を提供する。来訪者や、移住希望者、移住した人が、相談・紹介・不安を解消できる場所、「よしまんち」を立ち上げる。

★ 地域づくりオールスター祭in浜田 ★★ ★

3/4(日)10:45~16:30(受付10:30~) 会場:木田暮らしの学校(浜田市旭町木田485番地)

スケジュール

詳しくはこのチラシで！



- 10:45~11:00 開校（朝礼）
- 11:00~12:00 【県外事例に学ぶ】「楽しいからつながる！つながると広がる！」～横浜サンプラザプロジェクトに学ぶつながりの極意！～
特定非営利活動法人アクションポート横浜 高城芳之氏（神奈川県）
- 12:00~12:15 分科会の概要プレゼン、ファシリテーターのご紹介
- 12:15~13:25 地産地消の学校給食、ごまハチとユカイな仲間たちによるライブ♪
- 13:25~15:50 【県内事例に学ぶ】分科会～6 テーマから2 テーマを選択！～
- 15:50~16:30 交流会～大名刺交換会～



(公財)ふるさと島根定住財団(しまね県民活動支援センター)では

＝ご利用時間＝
平日 9:00～17:00

交流サロンや印刷機、図書の貸出を行っています！
無料をご利用いただけますので、お気軽にお問い合わせください。

団体のミーティングに…

団体運営の参考に…

イベントのチラシ印刷に…



今月の和歌

朝焼けに 万葉の美を見し吾が 時化を憂う 我になりぬ (島根県海士町 笹鹿岳志さん)

第1回農業・農村はかつこいい！和歌募集 優秀賞作品



平成 30 年度 みーもの森づくり事業

- 締切日：平成 30 年 1 月 31 日(水)
- 内 容：緑豊かな森を県民自らのアイデアと参加で育み、次世代に引き継ぐための事業提案を募集
- 交付金額：①森を保全する取組・森を利用する取組
50 万～200 万円
②森で学ぶ取組(みーもスクール)20 万～160 万円
- 問合せ先：島根県農林水産部林業課 水と緑の森づくりグループ
TEL:0852-22-5166
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3749>



平成 30 年度 鯉淵記念母子福祉助成

- 締切日：平成 30 年 2 月 5 日(月)当日消印有効
- 助成内容：①母子生活支援施設利用者の就労に関わる資格取得支援助成[対象：母子生活支援施設を利用している母]
②母子生活支援施設等に入所する子等への就学資金助成 [対象：母子生活支援施設に入所している子等]
- 助成金額：①1 人あたり 10 万円以内②1 人あたり 20 万円以内
- 問合せ先：全国社会福祉協議会 児童福祉部「鯉淵記念母子福祉助成事業」 TEL:03-3581-6503
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3755>



2017 年度後期 アウトドア環境保護基金

- 締切日：平成 30 年 2 月 15 日(木) 必着
- 助成内容：アウトドアフィールドの保全や保護のために活動している団体に活動資金を助成
- 対象団体：営利を目的としない民間団体
- 助成金額：1 件あたり 10 万円～50 万円
- 問合せ先：コンサベーション・アライアンス・ジャパン事務局「アウトドア環境保護基金」係 <http://ca-j.org/grants.html>
※ホームページの問合せフォームをご利用ください。
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3764>



第 19 回 社会貢献基金助成

- 締切日：平成 30 年 2 月 28 日(水) 必着
- 助成内容：研究助成、高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、環境・文化財保全、地域つながり、冠婚葬祭継承事業などの社会貢献事業に対する助成。
- 助成金額：1 件あたり上限 200 万円(研究助成は上限 100 万円)
- 対象団体：任意団体、市民ボランティアグループなど非営利組織等
- 問合せ先：(一財)冠婚葬祭文化振興財団社会貢献基金助成運営事務局 TEL:03-3500-4211
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3751>



第 7 回 杉浦地域医療振興助成

- 締切日：平成 30 年 2 月 28 日(水)
- 助成内容：医療、薬剤師、看護師等の医療従事者及び介護福祉従事者の多職種が連携し「地域包括ケア」「健康寿命の延伸」を実現しようとする活動、研究に対する助成。
- 対象者：国内で研究又は活動する個人、団体
- 助成金額：活動：1 件あたり 50 万円を上限。総額 500 万円
研究：1 件あたり 300 万円を上限。総額 1500 万円
- 問合せ先：(公財)杉浦記念財団
TEL:0562-45-2731 FAX:0562-45-2732
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3743・3744>



平成 30 年度 児童養護施設等助成

- 締切日：平成 30 年 2 月 28 日(水)必着
- 助成内容：児童養護施設等が子どもたちの教育の充実を図り、将来の社会生活に有用と期待される設備等の購入及び活動に必要な資金の全部または一部を助成。
- 助成対象：児童養護施設等が子どもたちの為の教育活動として、重複して補助金、助成金の受給をうけていない事業
- 助成金額：上限 100 万円
- 問合せ先：(一財)こどもの未来創造基金 事務局
TEL:03-6712-7763
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3761>



2017 年度公益財団法人 ノエビアグリーン財団助成

- 締切日：平成 30 年 2 月 28 日(水) 当日消印有効
- 助成内容：児童、青少年の健全育成の向上を目的とした体験活動、およびスポーツの振興に関する事業を積極的に行い奨励している団体に一般公募による助成を行う。
- 募集対象：上記団体、アマチュアスポーツ選手(18 歳以下)
- 助成金額：1 件あたり上限 300 万円
- 問合せ先：(公財)ノエビアグリーン財団
TEL:03-5568-0305
<https://www.shimane-ikiiki.jp/subsidies/3757>



実践インバウンドセミナー 田舎ツーリズムで外国人の「おもてなし」

- 開催日時：平成 30 年 2 月 6 日(火)/7 日(水) 13:00-16:00
- 内 容：講演【田舎ツーリズムで外国人の「おもてなし」】
ワークショップ【外国人受入れプログラムをつくってみよう!】
- 会 場：浜田会場 2 月 6 日(火) 浜田合同庁舎 5F 中会議室
松江会場 2 月 7 日(水) 松江テルサ 4F 大会議室
- 参加費：無料(定員 30 名・事前申込必要)
- 問合せ先：(公財)ふるさと島根定住財団(澤野)
TEL:0852-28-0690 FAX:0852-28-0692
<https://www.shimane-ikiiki.jp/events/3713>

島根で 頑張る人

いきいき働ける場所を目指して

出雲市湖陵町三部に廃校（幼稚園）を利用した就労支援B型事業所施設「ワークケアはつらつセンター」がある。運営はNPO法人河南はつらつセンター。専務理事である安達征夫さんは、ここで施設長も兼任している。

現在この作業所では10名のスタッフと26名の通所者（登録者）があり、箱の製造・梱包・組立や、収穫した西浜いもの選別・出荷等の作業を行う。旬の野菜づくり、米づくりなど農業にも力を注いでいる。

ここでは、スタッフの温かいサポートのもと、障害者同士が共に考え、朝礼や掃除当番の日常活動も自分達で決めるスタイルだ。安達さんは「互いが同じ目線で物が言えるようになる」環境を目指している。

最初は、ほとんどの通所者が、表情も暗く、とまどう様子をみせるという。そこでまず安達さんがするのは、心にあるものを探るために一人一人の話を聞く事だ。根気強く続けていくうちに、受け入れられていると感じた通所者は自分から仕事に関わろうとする。通常半年ぐらいで家族も驚く程、表情が豊かになり、態度も次第に変化していく。

しかし残念な事に、施設内では笑顔で過ごせるようになっても、家庭に戻ると態度が一変し、不安定な行動をとる通所者もいたという。問題解決に向けて、安達さんは通所者の家族とも何度も時間を割いて懇談を重ねている。家庭内の環境を整えることも通所者が社会的に自立する上で重要な要素なのだ。

スタッフの地道な努力で、受入れ環境

を整えた後は、通所者同士が互いに刺激や影響を受け合うことで、責任感や自信を持てるようにサポートしている。

通所者の一人で障害を持つ20歳の女性が2017アビリンピック（障害者技能競技大会）島根大会で金メダルを取り、全国大会に出場した。心に傷を負い、今まで何にも自信を持つことのできなかった彼女に「得意なものを何か一つ見つけて一生懸命覚える」よう勧めたのがきっかけだ。スピードと正確性が試される「製品パッキング部門」で高評価を得たことは、日々練習を重ね意欲的に取り組んだ本人の大きな自信に繋がった。周りも“自分も出たい”と高揚し、現実的な目標と夢を持つようになったという。

一方、NPO法人河南はつらつセンターでは現在60名の会員が地域のニーズにこたえる為に働いている。様々な専門技術を持つ会員と通所者がコラボすることで、段階的に技術を学べる機会を作っており、これは確実に通所者の工賃UPに影響している。会員は年々高齢化しているが、技術を伝承し向上させる事で、将来の新たな会員を育てる事にもなっているようだ。

最近では、こうした取組みが評価され、以前と比較すると品物の受注ロットは桁違いに増え、信頼度も上がってきた。安達さんの狙い通りの良い循環が生まれ、これまでに一般就労者を10人生み出すことに成功している。将来的には野菜の加工場や農家レストランなど関連事業を起こす計画がある。

若い人が地元に残り、高齢者のメンバーと共にいきいきと働ける場所を作る事、これが安達さんの願いなのだ。(T)



**NPO 法人河南はつらつセンター
専務理事 安達 征夫 さん**

1941年満州ハルピン生まれ(76歳) 高崎経済大学卒業。30年前に出雲市湖陵町に移り住む。平成24年に「出雲市シルバー人材センター河南支部」が廃止になった事をきっかけに同年4月に河南はつらつセンターを設置し、9月にNPO法人として立ち上げ、その専務理事として現在に至る。平成26年5月にワークケアはつらつ(就労支援B型事業)を設置し、施設長も兼務。

主な活動

地域の高齢者や独居の方の日常生活の困り事・依頼を受け、地域の問題解決に貢献している。荒廃地を活用した畑作りや管理等を行い、無職や引きこもりの若者、生活困窮者の働く場所を提供。障害者の為の場所作りにも力を注ぐ。平成26年度地域づくり応援助成事業(立上げ支援)採択団体。



▲「西浜いも」の選別と出荷作業



▲箱の製造と組立作業、箱折作業

県内NPO情報 H29.12.31現在

1	県内NPO法人数	全体	282
		内認定	6
		内仮認定	1
2	新設NPO法人数		1
3	解散NPO法人数		2
4	しまね社会貢献基金登録団体数		66
5	だんだん認証レベル取得団体数	全体	41
		内レベル2	29

●今月の新設NPO法人 特定非営利活動法人風と石(松江市)

主な活動：障がい者に対して就労・生活支援に関する事業を行い、かかわるすべての人がより豊かな人生になるような地域づくりと福祉の増進に寄与することを目的とする。

発行元

公益財団法人 ふるさと島根定住財団

(しまね県民活動支援センター)

〔松江事務局〕

〒690-0003 松江市朝日町478-18 松江テルサ3階
TEL (0852)28-0690 FAX (0852) 28-0692
E-mail: shimane@teiju.or.jp

〔石見事務局〕

〒697-0034 浜田市相生町1391-8 シティパルク
浜田2階 石見産業支援センター「いわみぶらっと」内
TEL (0855)25-1600 FAX (0855)25-1630
E-mail: iwami@teiju.or.jp



Facebook も日々更新中!

しまね県民活動支援センター(ふるさと島根定住財団)で検索してみてください♪